

令和7年度「めざせ！食品ロス・ゼロ」川柳コンテスト 受賞作品概要

(敬称略)

表彰	氏名	都道府県名	作品	作品の説明（応募内容から転記）
内閣府特命担当大臣 （消費者及び食品安全）賞	<small>むらかみ まほ</small> 村上 真保	愛知県	ミャクミャクと続く日本の " もったいない "	これまでも日本で培われてきた大切な心「もったいない」をこれからも、の思いで日々過ごしたいなと思います。
消費者庁長官賞	<small>ながはま みおり</small> 長濱 滯里	鹿児島県	捨てちゃうの？ 「いただきます」って 言ったのに. . .	「いただきます」と言って食べ始めても、お腹いっぱいになると簡単に捨ててしまうことがある。「いただきます」の意味を改めて考えたい。
	<small>ふるうち ふみ</small> 古内 史美	宮城県	買いすぎて 野菜しょんぼり 冷蔵庫	学校全員で食品ロス防止に取り組んでいます。
審査委員賞	<small>なかの ひろき</small> 中野 弘樹	埼玉県	地球から 「いいね！」をもらう 「もったいない」	今や世界の言葉になった「もったいない」食品ロスにかぎらず、地球環境に大切な言葉だと思います
	<small>のむら ただひろ</small> 野村 忠宏	山口県	学校に あったらしいな 皆食賞	食品ロス削減の動機づけのため、好き嫌いをせず、給食を完食する子を皆勤賞ならぬ「皆食賞」で表彰したらよいと思います。
	<small>みやもと まきお</small> 宮本 万起男	北海道	食べきって 地球と私 満たされる	この句は、「自分の小さな行動が地球環境につながる」というメッセージを、やさしい語感と普遍的な情感で表した作品です。「食べきって」という具体的な動作から始まり、「地球と私」という主語の広がりによって、個人の行為が地球全体に波及するイメージを生み出しています。結びの「満たされる」は、胃袋の満足・心の充足・地球の持続可能性の三重の意味を内包し、当事業への親和性が非常に高いものと考えます。
	<small>いしくろ ひでたか</small> 石畝 秀高	滋賀県	余りもの 母はとじたり 包んだり	卵でとじたり包んだりして別の料理にします
	<small>やまの だいすけ</small> 山野 大輔	大阪府	しゃべれたら 多分うるさい 冷蔵庫	消費期限今日までだよ。まだ食べられるよと尽きない小言。